

ニッセイ インターネットアンケート

～「父の日」等に関する意識調査～

日本生命保険相互会社(社長:清水博)は、「ずっともっとサービス」のサンクスマイルメニューのひとつとして、ホームページ(<http://www.nissay.co.jp>)内の「ご契約者さま専用サービス」にて、「父の日」「父親」に関するアンケート調査を実施いたしました。

《調査概要》

- 調査期間：2018年5月1日(火)～5月13日(日)
- 調査方法：インターネットアンケート(「ずっともっとサービス」のサンクスマイルメニュー)
- 回答者数：7,316名(男性:3,903名、女性:3,413名)

<年代別回答者数>

[名]

年代							合計
	～20代	30代	40代	50代	60代	70代～	
男性	306	576	1,047	1,098	591	285	3,903
女性	288	576	843	866	560	280	3,413
合計	594	1,152	1,890	1,964	1,151	565	7,316
占率	8.1%	15.7%	25.8%	26.8%	15.7%	7.7%	100.0%

《調査結果のポイント》

父の日

ポイント①

質問 1～5

- プレゼントを「贈る」と回答した方は約7割となった。
- 父の日のプレゼントは、贈るもの・贈りたいものともに「食事・グルメ」がトップ。
- 今までもらったプレゼントで一番嬉しかったものは「手紙・メール・絵」が約21%で最も多く、プレゼントを贈られる方のうち、約17%が「手紙・メール・絵」を希望。一方で、「手紙・メール・絵」を贈る予定の方は約1%となった。

父の日

ポイント②

質問 6～7

- プレゼントを贈る方の予算は「3,000円～5,000円未満」が約39%でトップ。
- 「予算を増やす」または「去年は贈っていないが今年は贈る」と回答した方が約1割。
- 一方、贈られる方はプレゼントに「お金はかけなくていい」という回答が約27%で最も多かった。
- 贈る方のプレゼントの平均予算が約5,700円であったのに対し、贈られる方が希望する平均金額は約4,200円となった。

父親

ポイント③

質問 8～12

- 父親として子育てで最も楽しいと思うことは、「子どもの成長」が約69%でトップ。最も大変だと思うことは「仕事との両立」が約30%で最も多かった。
- 父親になってほしい著名人の1位は池上彰さん。昨年1位だった所ジョージさんは2位。

質問1 「父の日」にプレゼントを贈りますか？（回答者数：3,477名）

質問2 [贈る方への質問] プレゼントを贈る理由は何ですか？（回答者数：2,367名）

○「贈る」と回答した方は全体の68.6%で、そのうち昨年も「贈った」と回答した方は92.2%。
○贈る理由として、「日頃の感謝を伝えたいから」と回答した方が60.4%でトップ。

■ 「贈る・贈らない」回答割合

	（%）	
	贈る	贈らない
父の日	68.6	31.4
（ご参考）母の日	74.8	25.2

■ [贈る方] プレゼントを贈る理由

理由	占率
日頃の感謝を伝えたいから	60.4
毎年贈るのが習慣となっているから	27.4
喜ぶ顔を見たいから	9.3
今までプレゼントをしたことがないから	1.2
その他	1.6

■ [今年プレゼントを贈ると回答した方]

昨年もプレゼントを贈ったか

	（%）	
	贈った	贈らなかった
2017年父の日	92.2	7.8

質問3 [贈る方への質問] プレゼントは何を贈る予定ですか？（回答者数：2,359名）

質問4 [贈られる方への質問] プレゼントは何がほしいですか？（回答者数：1,742名）

質問5 [贈られる方への質問] 今までもらったプレゼントで一番嬉しかったものは何ですか？

（回答者数：1,729名）

○贈る方・贈られる方ともにトップは「食事・グルメ」となった。
○「手紙・メール・絵」を贈る予定の方は1.4%であったのに対し、プレゼントを贈られる方のうち17.2%が「手紙・メール・絵」を希望。
○今までもらったプレゼントで一番嬉しかったものは、「手紙・メール・絵」が21.2%でトップ。

■ [贈る方] 何を贈る予定ですか？

順位	贈るもの	占率
1位	食事・グルメ	31.7
2位	酒類	21.0
3位	衣類	20.3
4位	小物・アクセサリー	8.8
5位	現金・金券	6.0

■ [贈られる方] 何がほしいですか？

順位	贈らねたいもの	占率
1位	食事・グルメ	22.0
2位	手紙・メール・絵	17.2
3位	酒類	16.0
4位	小物・アクセサリー	9.6
5位	衣類	8.5

7位	手紙・メール・絵	1.4
----	----------	-----

■ [贈られる方]

今までもらったプレゼントで一番嬉しかったものは何ですか？

順位	嬉しかったもの	占率
1位	手紙・メール・絵	21.2
2位	食事・グルメ	18.0
3位	酒類	14.3
4位	衣類	13.1
5位	小物・アクセサリー	12.1

質問6 [贈る方への質問] プレゼントの予算はいくらですか？ (回答者数：2,353名)

質問7 [贈られる方への質問] プレゼントの予算はいくらが望ましいですか？ (回答者数：1,751名)

○贈る方のプレゼントの予算は「3,000円～5,000円未満」が38.8%でトップ。
 ○プレゼントの予算を昨年と比較して、「昨年と同じ程度」と回答する方が8割を超える一方で、約1割の方が「昨年は贈っていない(今年は贈る)」「昨年より高い」と回答した。
 ○贈られる方のうち26.5%はプレゼントに「お金はかけなくていい」と回答した一方で、贈る方で「お金をかけない」と回答した割合は1.1%となった。
 ○贈る方のプレゼントの平均予算は約5,700円であったのに対し、贈られる方が希望する平均金額は約4,200円となった。

■ [贈る方] プレゼントの予算

順位	予算	占率 (%)
1位	3,000円～5,000円未満	38.8
2位	5,000円～10,000円未満	27.0
3位	3,000円未満	24.8
4位	10,000円～30,000円未満	7.4
5位	お金をかけない	1.1
6位	30,000円以上	1.0

■ [贈られる方] プレゼントの望ましい金額

順位	望ましい金額	占率 (%)
1位	お金はかけなくていい	26.5
2位	3,000円未満	26.4
3位	3,000円～5,000円未満	23.6
4位	5,000円～10,000円未満	15.8
5位	10,000円～30,000円未満	5.9
6位	30,000円以上	1.7



■ [贈る方] 昨年との予算の比較

項目	占率 (%)
昨年と同じ程度	88.9
昨年は贈っていない	6.0
昨年より高い	3.6
昨年より安い	1.6

9.6%

質問8 父親に一番感謝していることは何ですか？ (回答者数：6,397名)

○父親に一番感謝していることは、「今まで育ててくれたこと」が40.5%でトップ。
 ○男性は「今まで育ててくれたこと」と回答した割合が43.5%で最も多く、女性は「家族の生活のために働いてくれたこと」が40.8%で最も多かった。
 ○母親に一番感謝していることと比較すると、「家族の生活のために働いてくれたこと」「家事(料理・洗濯など)をしてくれたこと」の回答割合に差が出た。

■ 父親に一番感謝していること

項目	全体 (%)		
	全体	男性	女性
今まで育ててくれたこと	40.5	43.5	>37.0
家族の生活のために働いてくれたこと	38.2	36.1	<40.8
困った時に助けてくれたこと	8.3	7.4	9.5
しっかりと教育・躾(しつけ)をしてくれたこと	6.2	6.8	5.5
家事(料理・洗濯など)をしてくれたこと	1.0	0.9	1.1
その他	5.8	5.4	6.2

<参考>2018年「母の日」等に関する意識調査

母親に一番感謝していること	全体 (%)
今まで育ててくれたこと	54.0
家事(料理・洗濯など)をしてくれたこと	13.2
家族の生活のために働いてくれたこと	12.3
困った時に助けてくれたこと	9.4
しっかりと教育・躾(しつけ)をしてくれたこと	8.0
その他	3.1

【お子さまがいる方への質問】

質問9 父親として、子育てで最も楽しいと思うことは何ですか？（回答者数：3,994名）

質問10 父親として、子育てで最も大変だと思うことは何ですか？（回答者数：4,000名）

（父親以外の方は、ご自身が父親になったつもりでお答えください）

○最も楽しいと思うことは、「子どもの成長」が69.0%でトップ。
 ○最も大変だと思うことは「仕事との両立」がトップで、女性の回答数が男性よりも多かった。
 一方で、男性は「お金がかかる(かかった)こと」と回答した方が最も多く、母親として最も大変だと回答した割合より約13ポイント多かった。

■最も楽しいと思うこと

項目	（%）		
	全体	男性	女性
子どもの成長	69.0	70.8	66.7
家族での思い出が増えること	11.2	11.4	11.0
家族の絆が深まること	5.0	4.7	5.3
子育てを通じた自身の成長	4.1	3.4	5.0
子どもを通じてできる新しい繋がり	3.3	3.0	3.7
子どもが頼ってくれること	3.1	2.9	3.3
新しい経験ができること	3.0	2.7	3.5
その他	1.3	1.2	1.4

■最も大変だと思うこと

項目	（%）		
	全体	男性	女性
仕事との両立	30.5	28.9	<32.6
お金がかかる(かかった)こと	28.6	30.5	>26.1
子どもの病気・ケガ	15.5	15.6	15.3
夫婦間の子育てに関する意見の違い	9.5	9.6	9.4
配偶者との時間の確保	5.5	6.3	4.6
配偶者の協力を得ること	4.9	4.0	6.1
睡眠時間の減少	2.3	2.0	2.6
保育所の確保	0.6	0.7	0.6
その他	2.7	2.6	2.7

<参考>2018年「母の日」等に関する意識調査

母親として最も大変だと思うこと	（%）
	全体
仕事との両立	30.5
子どもの病気・ケガ	18.3
お金がかかる(かかった)こと	15.5
夫婦間の子育てに関する意見の違い	8.0
睡眠時間の減少	7.7
配偶者の協力を得ること	5.5
配偶者との時間の確保	3.3
保育所の確保	0.9
その他	10.1

質問11 父親になってほしい著名人は誰ですか？（回答者数：6,478名）

質問12 父親になってほしい著名人に選んだ理由は何ですか？（回答者数：6,259名）

○父親になってほしい著名人1位は、池上彰さん。昨年1位の所ジョージさんは、2位となった。
 ○年代別で見ると、50代以上では池上彰さんが1位。40代以下では所ジョージさんが1位という結果になった。

■父親になってほしい著名人

順位	全体		男性		女性	
	名前	得票数	名前	得票数	名前	得票数
1位	池上彰さん	763	池上彰さん	439	所ジョージさん	333
2位	所ジョージさん	703	所ジョージさん	370	池上彰さん	324
3位	三浦友和さん	483	明石家さんまさん	256	三浦友和さん	304
4位	明石家さんまさん	453	イチローさん	254	明石家さんまさん	197
5位	タモリさん	391	タモリさん	250	井ノ原快彦さん	184
6位	イチローさん	376	王貞治さん	204	関根勤さん	179
7位	関根勤さん	326	加山雄三さん	186	つるの剛士さん	156
8位	加山雄三さん	291	三浦友和さん	179	高橋英樹さん	146
9位	王貞治さん	282	阿部寛さん	147	タモリさん	141
10位	高橋英樹さん	272	関根勤さん		イチローさん	122

■父親になってほしい著名人に選んだ理由

【1位：池上彰さん】 (%)

理由	占率
賢い・頭がいいから	45.2
頼りになりそうだから	39.9
家族を大切にしてくれそうだから	4.3

【2位：所ジョージさん】 (%)

理由	占率
家庭を明るくしてくれそうだから	55.5
家族を大切にしてくれそうだから	17.5
頼りになりそうだから	9.5

【3位：三浦友和さん】 (%)

理由	占率
家族を大切にしてくれそうだから	46.0
頼りになりそうだから	24.0
優しそうだから	15.0

■<年代別>父親になってほしい著名人

<20代以下>

順位	名前	得票数
1位	所ジョージさん	69
2位	イチローさん	57
3位	明石家さんまさん	57
4位	阿部寛さん	45
5位	つるの剛士さん	37

<50代>

順位	名前	得票数
1位	池上彰さん	230
2位	三浦友和さん	191
3位	所ジョージさん	173
4位	タモリさん	115
5位	王貞治さん	101

<30代>

順位	名前	得票数
1位	所ジョージさん	138
2位	明石家さんまさん	106
3位	池上彰さん	83
4位	イチローさん	82
5位	関根勤さん	75

<60代>

順位	名前	得票数
1位	池上彰さん	155
2位	加山雄三さん	96
3位	所ジョージさん	81
4位	三浦友和さん	76
5位	王貞治さん	70

<40代>

順位	名前	得票数
1位	所ジョージさん	216
2位	池上彰さん	184
3位	明石家さんまさん	145
4位	三浦友和さん	121
5位	関根勤さん	120

<70代以上>

順位	名前	得票数
1位	池上彰さん	80
2位	加山雄三さん	52
3位	所ジョージさん	26
4位	長嶋茂雄さん	26
5位	王貞治さん	25

<ニッセイ基礎研究所 井上智紀 シニアマーケティングリサーチャーのコメント>



「父の日」のプレゼントは、贈る方のうち9割以上が昨年も贈っていることから、ほぼ習慣化しているように見受けられます。また、予算についても「昨年と同じ程度」が8割にのぼっていることは、毎年の恒例行事として「父の日」のプレゼントを贈る方ではプレゼントの予算についても固定費化としてみているのではないのでしょうか。

プレゼントの内容では、贈る方、贈られる方ともに最上位は同じ項目があげられました。しかし、2位以降にあがったものを含めると、贈る方では「酒類」や「小物・アクセサリ」等の品物が並ぶのに対し、贈られる方では「手紙・メール・絵」が2位にあがっており、今までで一番嬉しかったプレゼントでも「手紙・メール・絵」が最上位となっていることから、モノよりも食事をとる中での会話や手紙等に表す気持ちに対する期待が大きいものと思われる。

ただし一部に予算の積増しや新たにプレゼントを贈ることにする層が出てきたことは、非正規を含めた雇用の伸びを背景とした世帯全体の所得の増加により、財布の紐がゆるみつつあるものとも考えられそうです。

以上